

相模原失語症友の会 ニュース

平成 31 年 4 月度 発行番号 105 号 発行者：会長 陰山誠人

1 相模原失語症友の会

- ① 4 月 20 日（土）中央の会終了後定期総会を開催いたしました。
会員総数 30 名出席者 12 名、参加出来ない方から委任状をいただいた数 11 名計 23 名で会則 8 条③項で委任状含めて過半数で成立と規定されており成立を確認して議事へ入りました。議長は事務局古山が勤めました。議事は議案書に沿って平成 31 年度事業報告、収支決算書、監査報告、役員選任、平成 31 年度事業計画案、予算案すべての議案は出席者全員の挙手で承認されました。
- ② 3 月の南の会に土弘雅道さんと音楽療法に伊藤志の婦さんの 2 名の見学者が見えましたが 4 月からそれぞれ正式入会されましたのでよろしく。
- ③ 作品集「さえずり 30 号」少し遅れましたが完成いたしました、4 月 20 日の中央の会で配布いたしました。南の会は 5 月 7 日の例会時に配布いたしますので楽しみにしてお待ちください。

2 市役所・社協関係

★市と社協へ平成 30 年度活動補助金の精算報告書を提出して受理されました。、社協については同時に平成 31 年度活動助成金の申請書を提出いたしました。市には 5 月に入って申請書を提出予定です。

★平成 30 年 10 月から平成 31 年 3 月までの障害者情報発信サイト『サークル』とその中の失語症への閲覧実績について

平成30/10	全体2,598	失語症 201	比率 7.7%
平成30/11	全体2,636	失語症 224	比率 8.5%
平成30/12	全体2,194	失語症 175	比率 8.0%
平成31/01	全体2,195	失語症 268	比率 12.2%
平成31/02	全体2,363	失語症 205	比率 8.7%
平成31/03	全体1,925	失語症 220	比率 11.4%

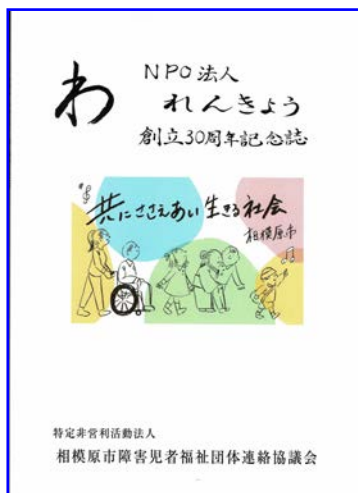
障害者関係のイベントが終了していたこともあって全体の訪問者数が減少しましたが失語症への訪問者は横這いでしたので、比率はアップいたしました。

3、 NPO法人れんきょう（相模原市障害児者福祉団体協議会）

- ① 今年も夏のソーメンの販売を5月7日より始めます。内容は昨年と同じですので今年も皆様のご協力をお願いいたします。

連協から戻る販売手数料は友の会の活動資金として、寄付させていただきますので多くの方のご協力をお願いいたします。

- ② 連協は前年度で創立30周年を迎えました。2月には記念式典を開催いたしましたが、この後記念誌も発行され私達への配布が4月8日になりました。記念誌には加盟団体の日頃の活動内容の紹介が主体で失語症友の会も陰山会長から原稿を提出いたしました。また「共にささえあい生きる社会」をテーマにした座談会に陰山会長と太田副会長が参加しました。内容は記念誌で紹介され



おります。

完成が少し遅れての展開になりましたので、4月の中央の会で回覧いたしました。南の会は5月7日の例会時に回覧いたします。中身をゆっくり読みたい方は貸出いたしますので事務局古山迄申し出てください。

記念誌の表紙の題字は中央の会内山行央さんが書き上げてくれました。

(NPO法人れんきょう 30周年記念誌)

- ③ 6月9日(日)第5回定期総会が開催されます。代議員5名必要ですので別途お願いいたしますので

ご協力よろしくをお願いいたします。

4、その他

- ①今年も最寄りの郵便局で青い鳥ハガキの申込み受付が4月1日より始まりましたので最寄りの郵便局で手帳を持参して手続きしてください。普通ハガキ20枚無料でいただけます。
- ②今年も隣のつくい言語友の会で4月6日にはしもと杜のホールで「いきいきコミュニケーションのつどい」が開催され、陰山会長と太田さんが参加いたしました。相模原失語症友の会陰山会長宛に案内状が届いておりましたが、皆さんへのお知らせが出来ず申し訳ございませんでした。

この行事は毎年定例的に行われており、多くの参加者が楽しんでおります。

